

# 迅速な対応で突然死を防ぎましょう!

## 突然死事故の事例

学級活動中、教室で席替えを行っていた。くじを引いて教室の後ろに移動し、立っていたところ、突然崩れるように倒れた。教頭が119番通報し、救急車で病院に搬送されたが、約2週間後に死亡した。

(中枢神経系突然死・小3・男)

体育の授業中、校庭で障害物を使った折り返しリレーを行っていた際、次の走者にタッチをした後、数歩移動した待機場所で倒れた。心肺蘇生を行い、AEDを使用した。解析結果は「ショック不要」であった。救急車で病院に搬送されたが、同日死亡した。

(中枢神経系突然死・小3・女)

元気に楽しく過ごしていた子どもが突然倒れ、死亡する事例は、毎年発生しています。そのような事故を予防するには、学校、家庭、主治医等との連携、日頃の健康観察の徹底が大切です。また、AED・心肺蘇生法等の正しい応急手当の方法を身に付け、速やかに対応できるようにしましょう。



## 心停止(突然死)を防ぐための10カ条

### 基本的な注意事項

- 1 学校心臓検診(健康診断)と事後措置を確実にを行う。
- 2 健康観察、健康相談を十分にを行う。
- 3 健康教育を充実し、体調が悪いときには、無理をしない、させない。
- 4 運動時には、準備運動・整理運動を十分にを行う。

### 疾患のある(疑いのある)子供に対する注意事項

- 5 必要に応じた検査の受診、正しい治療、生活管理、経過観察を行う。
- 6 学校生活管理指導表の指導区分を遵守する。
- 7 自己の病態を正しく理解する、理解させる。
- 8 学校、家庭、主治医間で健康状態の情報を交換する。

### その他、日頃からの心がけ

- 9 救急に対する体制を整備し、充実する。
- 10 AEDの使用法を含む心肺蘇生法の講習会を開き、教職員と児童生徒全員が参加する。



“心肺蘇生とAEDの必要性”をテーマにDVDを作成しています。  
『運命の5分間 その時あなたは - 突然死を防ぐために -』(9分51秒)

YouTubeでも公開中です。

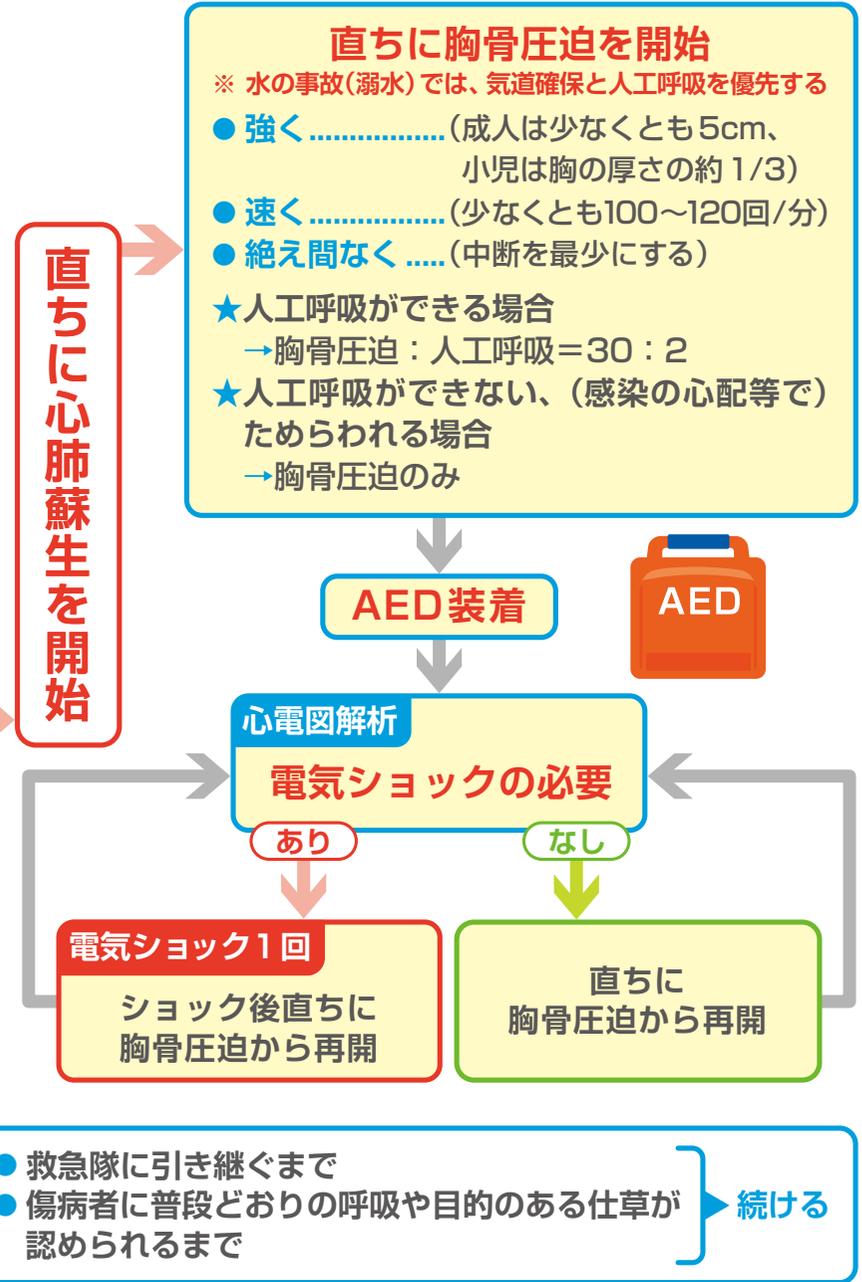
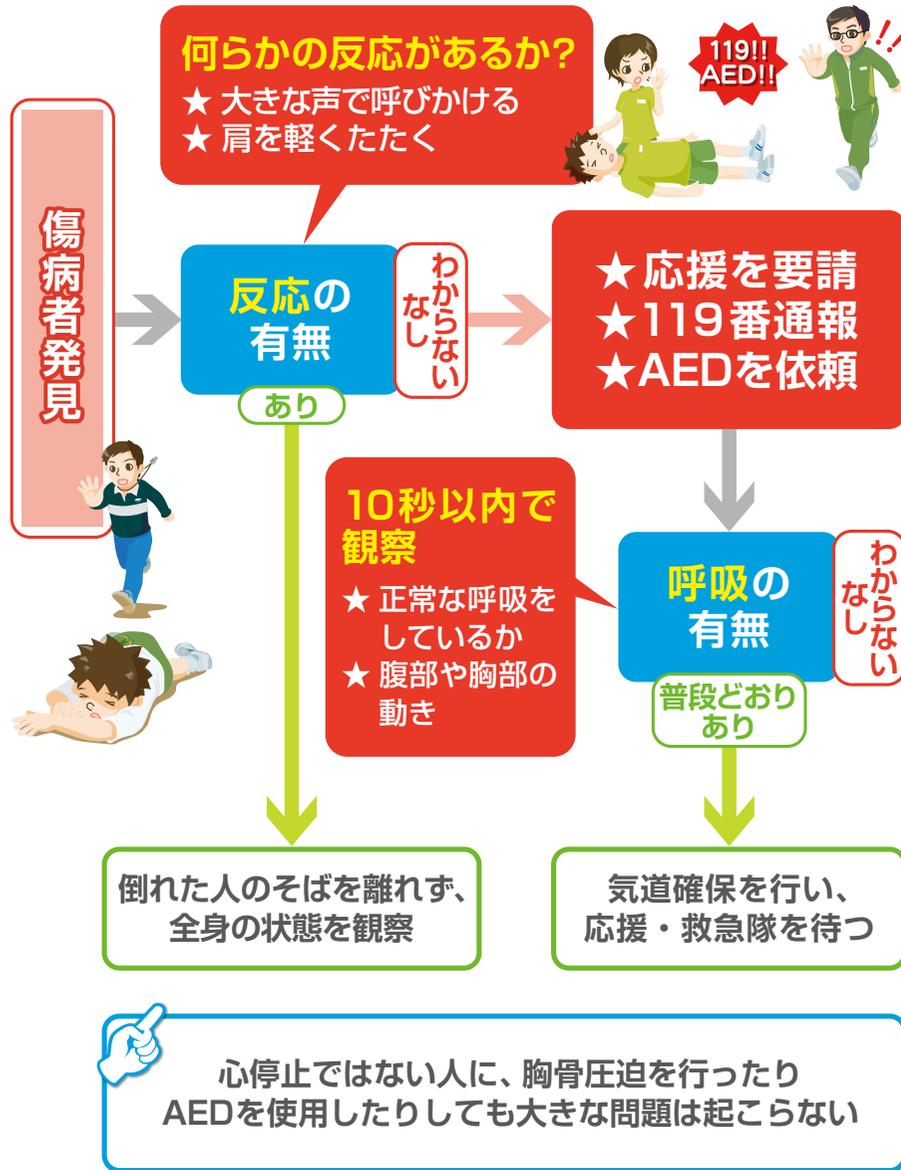
URL:<https://www.jpnsport.go.jp/anzen/tabid/1765/Default.aspx>

YouTube  
配信中!

参照: 学校の管理下の災害 [令和2年版] / 学校事故事例検索データベース

令和2年度スポーツ庁委託事業 学校における体育活動での事故防止対策推進事業「スポーツ事故防止ハンドブック(解説編)」

# 心停止の救命処置



参照：令和2年度スポーツ庁委託事業 学校における体育活動での事故防止対策推進事業「スポーツ事故対応ハンドブック（フローチャート編）」